

インタビュー

一人住まいの女性が、マンションを手に入れる方法や、資金プランのアドバイスを続ける研究会がある。女性のための快適住まいづくり研究会の小島ひろ美代表に、会の活動内容を紹介してもらつた。

一人研究会の活動分野はどの範囲か。

現在は大別して二つの活動分野がある。まず、女性がマンション購入で失敗しないための「かしこいマンション購入術講座」を毎月開いている。建築構造や地盤のチェックポイント、業者の選び方、税金やローンの基礎知識

まで、自分の住まいを持ち、維持するための知識が学べる。次は「ライフスタイル・プランニング」活動で、一人一人に合った資金計画やマンション選びをマンツーマンでアドバイスする。講座受講の三人に一人は、夢を実現し、中には年収二百九十万円でマンションを購入した人もいる。

— そうしたサービス活動は有料か。

この二つの活動はすべて無料で行われている。採算を合わせてるのは、大手不動産会

小島 ひろ美さん

社等から委託される「マンション企画」のプランニングの分野。提案を受けたデベロッパーが、女性向けに優良な物件を紹介していく、という循環も生まれる。約二十年、活動を続け、現在は銀座、新宿にマンションライブラリーが常設されている。

— 今後の活動目標は何か。



女性の一人暮らしのためには、まださまざまなものがあります。住宅取得のために親から支援を受ける場合、

单身女性が住みやすい三十平方㍍から五十平方㍍の家は、非課税条例の対象からもれています。こんな制度上の欠陥も是正していく活動が大切だと思う。

同会のHPアドレスは、www.kaiteki.gr.jp/

購入術と資金計画をアドバイス